

令和7年9月16日

市内建設業者各位

河内長野市総務経営局総務資源部
契約検査課長

河内長野市建設工事合併入札実施要領の制定について（お知らせ）

この要領は、同一場所又は近接する場所で、同一時期に行う必要がある複数の建設工事について、競争性・公平性等を確保しながら、円滑で適正な施工を行うことを目的として、一の受注者を選定することができる合併入札方式の競争入札に関する必要な事項を定めるものです。

合併入札とは、同一場所又は近接する場所で、同一時期に行う必要がある複数の建設工事を一括して入札するものを指し、令和7年10月1日以後に入札公告等を行う案件から、下記のとおり取り扱いますのでお知らせします。（令和7年度は合併入札を1件行う予定で、以後は未定です。）

（合併入札の例）

- 〇〇工事：（工事種別：配給水管工事／業種：水道施設工事／水道課）
△△工事：（工事種別：舗装工事　／業種：舗装工事　／道路課）

入札公告	1件の入札公告の中に、工事名、工事場所、工事期間を複数掲載します。また、合併入札である旨を明示します。
建設業許可	各工事の建設業許可が必要。
工事種別	各工事の内容を考慮して決定します。
工事発注ランク	各工事の設計金額の合計により決定します。

合併入札の 予定価格	各工事の予定価格の合計。 ただし、各工事それぞれにも予定価格を適用します。
合併入札の 最低制限価格	各工事の最低制限価格の合計。 ただし、各工事それぞれにも最低制限価格を適用します。
入札書	1 枚に各工事の見積金額の合計を記入します。
工事費内訳書	各工事それぞれの見積金額と、それらの合計を記入します。
手持ち工事 （入札時）	入札参加資格条件となる工事種別において、入札書の記載金額（各工事の見積金額の合計（税込））で判断します。
手持ち工事 （契約後）	入札参加資格条件となる工事種別の手持ち工事の額に、入札書の記載金額（各工事の見積金額の合計（税込））を加算します。
契約の手続き	各工事それぞれで契約書を作成（契約ごとに収入印紙、契約保証等が必要です。） 契約額は工事費内訳書の各工事の見積金額に消費税等を加えた額。
工事書類	契約ごとに工事書類が必要。
コリンズ登録の 工種	各工事の業種 （〇〇工事は水道施設工事、△△工事は舗装工事で登録）
技術者の配置	各工事で求める資格を有していれば、1 人で兼任可。また、当該工事の現場代理人は兼任可。 各工事の下請工事費の合計が 5, 000 万円（建築一式工事の場合は 8, 000 万円）以上となる場合は、監理技術者の配置が必要。 各工事の契約金額の合計が 4, 500 万円（建築一式工事の場合は 9, 000 万円）以上となる場合は、専任の主任技術者（または監理技術者）の配置が必要。
工事検査、 工事成績評定	各工事で工事検査及び工事成績評定を実施します。
その他	原則、積算時に各工事間における経費の調整を行います。

工事費内訳書

河内長野市長
河内長野市長(上下水道事業)

記入例

商号又は名称

株式会社 ◎◎

工 事 名	〇〇工事及び△△工事
工 事 名 ①	〇〇工事
工 事 名 ②	△△工事

	費 目	単位	数量	金 額 (円)	適 用
工事①	直接工事費	式	1	29,000,000	A
	共通仮設費(積上分)	式	1	3,000,000	B
	共通仮設費(率計上分)	式	1	100,000	C
	共通仮設費(小計)			3,100,000	D=B+C
	計(純工事費)			32,100,000	E=A+D
	現場管理費	式	1	9,900,000	F
	一般管理費	式	1	8,000,000	G
	合計(工事価格①)			50,000,000	H=E+F+G

	費 目	単位	数量	金 額 (円)	適 用
工事②	直接工事費	式	1	4,000,000	A'
	共通仮設費(積上分)	式	1	0	B'
	共通仮設費(率計上分)	式	1	900,000	C'
	共通仮設費(小計)			900,000	D' = B' + C'
	計(純工事費)			4,900,000	E' = A' + D'
	現場管理費	式	1	2,250,000	F'
	一般管理費	式	1	1,550,000	G'
	合計(工事価格②)			8,700,000	H' = E' + F' + G'

合計(工事価格(①+②))				58,700,000	H + H'
---------------	--	--	--	------------	--------

※合計(工事価格)は、入札額にあわせること。

の部分に入力してください。

中内訳書も入力してください。

中内訳書(直接工事費)

記入例

商号又は名称 株式会社 ◎◎

	費 目	単 位	数 量	単 価	金 額(円)	備 考
工事①	〇〇工事					
	仮設配水管工事	式	1	4,500,000	4,500,000	
	本設配水管工事	式	1	22,500,000	22,500,000	
	舗装工事	式	1	300,000	300,000	
	交通誘導警備員	式	1	1,700,000	1,700,000	
					0	
					0	
					0	
					0	
	直接工事費計				29,000,000	A

	費 目	単 位	数 量	単 価	金 額(円)	備 考
工事②	△△工事					
	舗装工事	式	1	3,700,000	3,700,000	
	安全費	式	1	300,000	300,000	
					0	
					0	
					0	
					0	
					0	
					0	
	直接工事費計				4,000,000	A'